

作成 2021年3月27日  
摂津市議会議員 松本暁彦

令和3年第1回定例会代表質問 ～本会議3日目 2021年3月9日～  
議事録（抜粋）

（自民党・市民の会の光好議員が会派を代表して質問。内容は会派で検討したものである。）

6-1 ビジネスサポートセンターについて

**質問の背景：**中小企業の経営を支えるために、経営相談支援体制の強化について2019年より市に提言し続けてきた。その結果、市は商工会に委託する形で経営相談支援を行うビジネスサポートセンターを2021年4月より設置することとなった。

**質疑概要：**経営相談支援を行うビジネスサポートセンターは、商工会に委託するという摂津市独自のスキームを持つ体制となることから、そのスキームやセンターの運用要領について議論を行ったものである。

○光好議員

6-1センターの設置については会派として推進しており、また、これまでの要望内容をしっかりと反映され、事業化されたこと高く評価致します。

これまでの議論を踏まえ意義等は割愛し、本市独自というビジネスサポートセンターのスキームについて、どの様なものかお聞かせ下さい。

(略※)

○森山一正市長

ビジネスサポートセンターについてであります。本市独自のビジネスサポートセンターの特徴は、大きく分けて2つございます。

1つ目は、商工会と連携が密に取れる体制を構築していることでございます。2つ目は専門性の高い相談は、週一回の実施として、運営コストのバランスを図っていることでございます。

このように専門性を持ちながら既存のネットワークを活用し1+1を3にも4にもできるような経営相談体制を構築していきたいと思っております。

(略※)

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

### ○光好議員

ビジネスサポートセンターについてですが、他には無い摂津オリジナルのセンターを構築したことを理解しました。

本センターの特徴は商工会への委託ということですが、商工会との連携や運用についてどの様なものかお聞かせ下さい。

(略※)

### ○松方生活環境部長

ビジネスサポートセンターに関しまして、商工会との連携・運用についてのご質問にお答えいたします。

ビジネスサポートセンターと商工会との連携でございますが、隣接していることにより商工会への委託が容易となっております。また、運営を商工会に委託しているため、事業者支援の方向性が共有化でき、商工会が行っている他事業への活用が容易となります。相談事業者が既存のネットワークの活用が図りやすくなって参ります。

一例でございますが、商工会に創業サポート相談窓口がございます。創業関連セミナーも開催しており、創業者が操業にかかる経営、財務、人材育成、販路開拓等の知識習得を目的とした創業支援を実施しております。このような創業者に関してもビジネスサポートセンターの専門的な相談をピンポイントで相談できる体制が構築できます。

既存のネットワークを活用し、さらに効率よく充実した運用を図って参ります。

(略※)

### ○光好議員

ビジネスサポートセンターについてですが、商工会の既存ネットワークや支援制度の活用など、その資源を最大限活用していることを理解しました。

是非、この運用においては、商工会や他の中小企業支援策とも連動させ、より効果的に取り組まれることを要望致します。

(音声データ等より作成)

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

～ 2021年3月11日 民生常任委員会 (所管課答弁抜粋) ～

○既存のコンサルタント派遣事業とビジネスサポートセンターの違いについて

現在の経営コンサルタント派遣事業の派遣型の事業は、3回という派遣のめどがございます。それが中長期的な支援には向いてないという面もございますので、例えば補助金申請とか、目的を明確にしてすみ分けることで、相談の継続性を、はっきりしていけるのではないかなと思っております。

また、創業関係の補助金申請の活用は、この派遣型を継続して使わせていただきますので、実際現状を見たりとか、そういうのと分けて、中長期の部分の支援ということはビジネスサポートセンターでしていただくと考えております。

ビジネスサポートセンターの経営相談ですけれども、相談者の方の強みを知らせていただく。中長期の支援の基本はその事業者の強みをどれだけ発信していくかとか、知らせていただくかということがございますので、その方の発信するためのホームページの作成の支援とか、既存のPRの見直しなんかをまずはしていく中で、経営相談、経営支援をしてまいりたいと考えておる状況でございます。

○ビジネスサポートセンターの設置の考え方や特徴について

中小企業育成事業のビジネスサポートセンターに関して、どんな思いで設置をしたのかとか、本市の特徴でございますが、特に中小企業の方々の状況に関して、社会情勢等が変わってきたりとかということで、今まで非常に技術があつて事業として安定してたということがあったとしても、急にお仕事がなくなったりというような状況など、人口減少とか、世界的な関係が非常に強いこともございまして、変化の激しさということがあるのではないかと。

特に、新型コロナウイルス感染症の拡大によって景気の動向が激変したりとか、そういうために、中小企業の方々は専門性が高い技術もお持ちですけれども、お仕事の範囲が限られておるといふこともありまして、急に業態変化したりとか、方向性を変えるのが難しいという特徴もあるのではないかなと思ってます。

そういう状況を少しでも担保するため、自分のお持ちの技術を別の一面で生かせるのではないかとすることがサポートできる体制っていうのが必要ではないかなというふうに考えておまして、専門的な相談機関の事業者を進める相談手法が全国でもございまして、府下でも2市なんか取り入れて実施しております。

ただ、非常に高い専門の経営相談の方がおられる一面、非常に評価もいい一方で、今まで事業者支援をしていた商工会との連携が全くできてなかったりとか、既存のネットワークの活用が少なかったり、専門性の高い方をプレゼンとかで採用するような仕組みでございますので、事業費が年間2,000万円とか3,000万円というように高額である特徴がありまして、時代に合わせたビジネス相談ということではございますが、実際にリーズしている府内の事業所を見学とかもさせていただいて、特徴も確認させていただいたんですけど、その中で本市としての形とし

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

て、やはり商工会との連携が取れた中でその専門相談の必要性、まず週1回から初めさせていただいて、事業所の方にこんなふうに相談に乗れるんだなど、経営を改善していけるんじゃないかということを作っていけるんじゃないかということで、今回週1回の専門相談と商工会が今まで既存のネットワークとしてお持ちの方の連携できる形として委託させていただきました。

幸い本市、南千里丘の別館とかもございますので、すぐにでも事業がしやすい体制も整えておりましたので、運営コスト等も考えながら、バランスの取れた既存のネットワークも生かした形での経営相談というのが本市の特徴ではないかと考えておる状況でございます。

#### ○ビジネスサポートセンターの相談目標について

ビジネスサポートセンターの相談の目標でございますが、目標に関しましてはまず新規のケースを15件、目標にしております。三、四か月に1度、もう少し本来でしたらスパンは短いんじゃないかなと思っておるんですけど、目標としては三、四か月に1回、継続的な相談が来られるという想定で35件。まずは初年度に関しては50件を目標にしております。

新規の相談がふえることで継続的な相談もふえますので、また来年度などは継続して、こういう新規の方が継続になりますので、徐々に信頼がふえていくことで相談がふえていくのではないかと考えておる状況でございます。まずは今年度に関しましては目標を50という形でやっていたらなと考えておる状況です。

それで時間的なところが空くのではないかとということでございますが、そここのところに関しましては、例えばこのビジネスサポートセンターのホームページをつくっていただくなり、あと事業所間の現状を確認していただくなりということで、相談がなくて何もしてないというような状況はつくっていただかないような、促しなどもしていけたらなと今のところ考えておる状況でございます。

<代表質問・項目一覧>

- 1 市民が元気に活動するまちづくりについて
  - (1) 地域コミュニティの活性化について
  - (2) シティプロモーションの推進について
- 2 みんなが安全に快適に暮らせるまちづくりについて
  - (1) 鳥飼まちづくりについて
  - (2) 都市基盤整備について
  - (3) 道路ネットワークの向上について
  - (4) 市民を支える上下水道について
  - (5) 河川防災ステーションの取り組みについて
  - (6) 防災・防犯への取り組みについて
  - (7) 消防・救急救助施策について
- 3 みどりうるおう環境を大切にすまちづくりについて
  - (1) 環境問題について
  - (2) 広域連携などのゴミ処理について
- 4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまちづくりについて
  - (1) 新型コロナウイルス感染症対策について
  - (2) 健康寿命延伸の取り組みについて
  - (3) 地域福祉施策について
  - (4) 子育て支援について
- 5 誰もが学び、成長できるまちづくりについて
  - (1) 児童・生徒の学力向上について
  - (2) 中学校給食の取り組みについて
  - (3) 教育環境の改善について
  - (4) スポーツ環境の充実について
- 6 活力ある産業のまちづくりについて
  - (1) ビジネスサポートセンターについて
  - (2) 中小企業支援施策について
- 7 計画を実現する行政経営について
  - (1) 持続可能な行政経営について
  - (2) 人事施策について
  - (3) 横断的な政策課題への対応について